

ホクレン・ディスタンスチャレンジ 2020 を終えて

ホクレン・ディスタンスチャレンジの最終戦である千歳大会を終え、2週間が経過しました。大会前1週間、大会終了後2週間のこの大会出場に伴う体調チェックの記録についてご協力ありがとうございました。心より御礼申し上げます。

本大会に関連する体調チェック対象期間は終了となりますが、今後も大会出場や合宿の実施、更には日常生活を送るにあたり感染リスクと闘いながらの日々は続くことになるでしょう。感染するリスクを最小限にする事や、感染拡大のリスクを抑えるには、今後も新しい日常に求められる行動様式の徹底や、日常の体調チェックを継続して行うようお願いいたします。そのためには、日本陸連が定める「陸上競技再開のガイダンス」や、滞在先のガイドライン等を選手、関係者が十分理解した上での活動を心がけるよう、お願い致します。

<https://www.jaaf.or.jp/on-your-marks/>

スポーツ活動を行う人たちの中だけでなく、応援してくれる人、活動を支える人や、合宿などを受け入れていただく地域の方々の気持ちを配慮しながら、できることを1つ1つ積み上げていきましょう。来年の今頃行われる東京オリンピックに向け、希望の炎が途絶えぬよう、一緒に進みましょう。

2020年8月3日

一般財団法人北海道陸上競技協会
専務理事 橋本 秀樹